

(3) 機関誌の索引

① 「國 土」

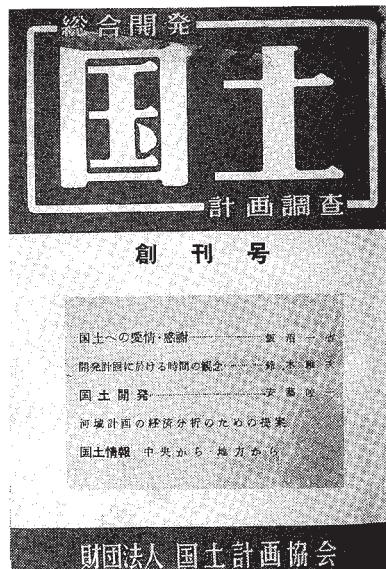
昭和26年4月に創刊された「國土（第1巻第1号）」の内容は下記のとおりである。

昭和26年4月号

今後の開発事業	落合林吉	(建設省総合計画課長)
國土発刊のことば	徳川宗敬	(國土計画協会会长)
國土への愛情・感謝	飯沼一省	(國土総合開発審議会会长)
開発計画に於ける時間の観念	鈴木雅次	(國土総合開発審議会委員)
國土開発－アメリカを巡りて－	安芸皎一	(資源調査会副会長)
(研究) 河川計画の経済分析のための提案		(農林省官房調査課資料)
(南船北馬) 阿蘇を巡りて	中谷忠治	(農林省官房総合開発連絡室)
陸前の旅	奥田 亨	(経済安定本部國土開発事務処)
(國土情報) 中央から		國土総合開発審議会の経過など
地方から		都府県総合開発審議会の経過など
(質疑応答)		國土総合開発法第10条第4項の解釈について
(協会だより)		理事会、第1回国土総合開発講座の開催など

「國土」は昭和26年4月から昭和33年3月の81号まで毎月編集・発行（合併号を含む）された。

第2号以下の内容については、下記のとおり主な論文、資料等を目次から抜粋し掲載している。



昭和26年5月号

国土総合開発計画の意味するもの
貿易か、国内開発か
マーカット声明と国土開発
国土総合開発法の話
国土：人口：所得

村上龍太郎
稻葉 秀三
佐々木義武
藤原 学
佐瀬 六郎

《座談会》 国土総合開発の諸問題

安芸 皎一・村上龍太郎・西水 孜郎・
山越 道三・阿久津閑一郎
河川災害と復旧 賀屋 茂一

昭和26年6月号（国土調査特集）

国土調査の発足に当り
科学的、実用的な国土調査を
国土調査の本質
アメリカ見聞記 保全計画の話
国土調査のねらい
国土調査法の解説

周東 英雄
村上龍太郎
大野 数雄
安芸 皎一
小船 清
吉岡 茂

公共事業の重要性 今泉 兼寛
国土開発と鉄道建設 鈴木 清秀
国土総合開発とは何か 有澤 広己
対談 国土総合開発と農業問題 荷見 安
インドの開発 黒河内 透
東南アジア開発と国土開発 安芸 皎一
松田 壽郎

昭和26年7月号

国土総合開発計画の経済的性格の一断面
資源と開発
イギリスの都市地方計画
国土総合開発法の話
国土：人口：所得

瀧江 操一
内田 俊一
大来佐武郎
藤原 学
佐瀬 六郎

国土を愛せよ 松永安左衛門
電力開発の過去及び将来 安芸 皎一
電源開発と資金調達の問題 佐々木義武
《座談会》 電源開発と総合開発
村上龍太郎・佐々木義武・安芸 皎一
山田 昌作・前野直定・今井田研二郎
産業構造と電力需給 近藤 止文
多目的施設と電源開発 首藤 宣通

昭和26年8月号

新しい農政の一形態
積雪寒冷単作地帯振興臨時措置法の基本理念
単作地帯と産業開発
農村計画の動向
単作振興法と農村事情
単作振興法に期待するもの

庵原 文二
松浦 東介
平 貞藏
黒河内 透
仲原 善一
岡村 淑一

昭和27年1月号

国土総合開発の重要性 德川 宗敬
新しき国土の設計 飯沼 一省
臨海工業立地に関する考察 落合 林吉
イギリスの都市及び地方計画の概貌（1）

昭和26年9月号

総合開発と特定地域
戦後の公共事業の回顧と展望
電源開発の問題点
時代、環境と総合計画

今井田研二郎
小沢久太郎
内海 清温
西水 孜郎

国土総合開発と工業 石原 武夫
日本産業の振興と国土開発 [対談] 福島 正雄
佐伯 一喜
早春の北上川 飯沼 一省
工業用水 岩井 四郎
工業地帯の現状と展望 村上 昌俊
イギリスの都市及び地方計画の概貌（2）

昭和26年10月号

国土総合計画の重点
国土開発と資金

稻浦 鹿藏
中村 健城

昭和27年4月号

独立後における日本経済と国土総合開発 増田甲子七

電源開発と農業生産
段々畑と総合開発
食糧増産五ヵ年計画
地籍調査の意味
森林計画と國土開発
総合開発と水力発電
イギリスの都市及び地方計画の概貌（3）

昭和27年 5月号

地方自治と國土総合開発
國土計画の問題の所在
後進地域の開発と地方自治の問題
地方総合開発の機構と運営
自動車輸送と道路現況
國土総合開発と地方財政
イギリスの都市及び地方計画の概貌（4）

昭和27年 6月号

國土総合開発と都市計画
産業開発青年運動
國土計画の問題の所在
地方総合開発の機構と運営
最近の都市計画の動き
国民所得と県民所得

昭和27年 7・8月号（法律解説特集号）

特集号に寄せて
國土総合開発法、電源開発促進法、道路法、
特殊土じょう法、急傾斜地法、耕土培養法、
國土調査法、鉄道敷設法、産業教育振興法、
企業合理化促進法、離島航路整備法、電源開
発五ヶ年計画と建設機械

昭和27年 9・10月号（北海道特集）

北海道開発の基本構想
北海道における総合開発と地方自治
《座談会》 北海道の現況と将来を語る
北海道の資源
北海道の農業

溝口 三郎
高橋 英吉
立川 宗保
小船 清
石谷 憲男
横澤富三郎

昭和27年11月号

國土への愛情
わが國土の基盤
日本の資源
新しい教育の出発
國土総合開発と教育
教育における國土開発の一構想
國土総合開発の全貌

徳川 宗敬
岡山 俊雄
安藝 皎一
八木沢善次
海後 宗臣
斑目 文雄
編 集 部

昭和28年12・1月号

農政の基本課題
國土開発思想の展開とその実現
今日の食糧問題
水制度について
農村二・三男対策の動向
ルポタージュ 産業開発青年隊を現地にみる

近藤 康男
村上龍太郎
竹山祐太郎
鵜崎 多一
石原 治良
小山孫次郎

昭和28年 2月号

明るい電源開発を
電源開発と國民経済
電源開発の構想と基本問題
電源開発をめぐって
ルポルタージュ 十津川・紀ノ川総合開発事業 本城 和彦
英連邦開発の諸問題（1）

昭和28年 3月号

國土総合開発と畜産
日本における高原地帯の開発 エミール・フェンガー
國土総合開発と建設業
國土調査の促進に寄せて
英連邦開発の諸問題（2）

昭和28年 4月号

日本人の意識
國土総合開発思想の展開
経済的要要求としての総合開発
都府県計画立案上の諸問題
企業合理化と工業立地
工業立地の施策
英連邦開発の諸問題（3）

昭和28年5月号

- 水没補償と国土開発 大槻 源八
 水没補償対策への再吟味 小川 博三
 ダムと補償 相澤 武雄
 《座談会》 電源開発と水没補償
 都府県計画立案上の諸問題 山越 道三
 米国の河域開発計画における水没補償問題

昭和28年6月号

- 総合開発とその行政問題 蝶山 政道
 総合開発とその産業教育 佐々木久藏
 合成繊維産業の育成対策 野原 陽一
 《座談会》 国土総合開発と機械化
 木村三郎・藤森謙一・米本完二・芥川重雄
 大島善吉・石上立夫・村田武之助
 工業用水とその問題点 田土 保

昭和28年7月号

- 水没補償の研究 前川 忠夫・石川 武男
 農林漁業金融公庫の動向 有松 晃
 首都建設の諸問題 黒田 俊雄
 緑地地域の機能と保全対策 菊竹 倉二
 新中國における治水事業 由利 忠吾
 米国の河域開発における水没補償問題

昭和28年8月号

- 水害 安藝 皎一
 気象と水害 作間 虔二
 《座談会》 女流作家のみた総合開発
 小山いと子・城 夏子・網野 菊・円地文子
 大谷藤子・川上喜久子・由起しげ子
 見よ！この災害 水害写真特集
 東奥地域 小川 博三
 災害と特殊土じょう 増山 辰夫

昭和28年9月号

- 瀬戸内海を繞る都市相 木村 三郎・高崎 正義
 生産合理化と鉄道合理化問題 渡辺昌太郎
 大都市における新しい道路 黒田 俊雄

《座談会》 電力・資金・産業構造

- 林 卓郎・星埜 保夫・入江祐光
 前田 昇・大和田棟一・西塚暢之
 経済効果の巨視的分析に就て 首藤 宣通

昭和28年10月号

- 総合計画と農業問題 西水 孜郎
 自立経済と農政の基調 栗原 百壽
 北海道農業の機械化 藤井 信雄
 神奈川県相模原における畑地灌漑の概況 神奈川県企画審議課
 国土開発と食糧問題 矢野 義郎
 治水慣行 山田野理夫
 瀬戸内海を繞る都市相 木村 三郎
 高崎 正義

昭和28年11月号

- 工鉱業地帯の整備について 藤山愛一郎
 産業合理化と立地条件の整備 大宮 二郎
 臨海工業の立地性向と地帯建設について 落合 林吉
 《アンケート》 工鉱業地帯整備法案の賛否を問う 内山岩太郎
 工業地帯整備と神奈川県 舟越健次郎
 東北地方工業整備への一考察

昭和29年12・1月号

- 年頭の辞 徳川 宗敬
 何処へ行く
 ——国土総合開発への反省—— 円地与四松
 国土総合開発の回顧と展望 木村 三郎
 国土総合開発計画の概要
 電信電話拡充五ヶ年計画の概要 高橋 達男
 凶冷小史 山田野理夫
 産業開発青年隊 藤原 学

昭和29年2月号

- 総合開発と資金問題 財前 直方
 開発事業資金の問題点 北村 透
 本邦河川の水質について
 ——九州地方—— 小林 純
 戦後農業技術の動向 赤島 昌夫
 自力本願の道 池津勇太郎

昭和29年3月号

過大都市東京を如何にすべきか

安座上真・佐藤 弘・高山英華
鈴木雅次・石川栄耀・土屋 清
都市における特殊な問題 山田野理夫
水没による立木補償の考え方 奥井 裕三
イギリスにおける青少年対策
——産業開発青年隊 外国的事例—— 長沢 亮太

昭和29年4月号

国土総合開発における当面の諸問題 山越 道三
過大都市東京を如何にすべきか
立川 克捷・工藤昭四郎・白神 勤
上野長三郎・桑原彌寿雄・清水 康雄
有明海の締切干拓と天草の半島化 桑原彌寿雄
一九州北半に於ける特定地域の設定とその相互関連性について

昭和29年5月号

県政合理化のために
——兵庫県統合開発計画の概観——
兵庫県総合開発計画書を囲んで
山越道三・村上龍太郎・奥田 享・大宮二郎
藤岡 大信・木村三郎・谷本利夫・菱川文博
イタリヤ公共投資十カ年計画
国土総合開発についての反省と将来への悲願 谷 忠治
地方別開発段階史の概貌 編 集 部

昭和29年6月号

原子エネルギーの工業並に地域構造に及ぼす影響 村上 昌俊
四特定地域の総合開発計画概要
天龍、東三河特定地域 大山出雲特定地域
南九州特定地域 阿蘇特定地域
総合開発今後の進め方について
——主として特定地域——
地方別開発段階史の概貌 編 集 部

昭和29年7月号

東南アジア事情 大来佐武郎
愛知用水と若干の問題点 溪 唯志
石狩川流域泥炭地開発計画 吉村 次郎
東京神戸間高速有料道路計画の概要 大塚 勝美

国土調査事業と空中写真測量
地方別開発段階史の概貌

長又 寿夫
編 集 部

昭和29年8月号

新調査地域の概要
北奥羽地域・雄物川地域・仙塩地域・常磐地域
姫川地域・江川地域・西九州地域・東九州地域
総合開発と地下水調査 蔭田 延男
酪農振興法とその意義
地方別開発段階史の概貌 編 集 部

昭和29年9月号

総合開発と国民の教育水準 海後 宗臣
《座談会》
国土の総合開発を国民のものとするために
安芸 皎一・海後宗臣
田中慎次郎・高野 実
高速自動車道路の建設 円地与四松
総合開発計画ということ 池本 泰児
地方別開発段階史の概貌 編 集 部

昭和29年10月号

北九州特定地域総合開発計画について 今川 正彦
淀川(大阪)治水の現状と未来
地方別開発段階史の概貌 編 集 部

昭和29年11月号

補償問題の行く方 阿久津闘一郎
現地にみる水没補償対策の実例
——井川ダムと花山ダム——
水没補償と土地区画整理 木村 英夫
赤谷川総合開発事業に伴う補償問題 石川 鎮
和歌山県の産業開発青年隊 伊藤 義博
北海道の開発と鉄道の整備 桑原彌寿雄
——特に青函トンネルの実現について——

昭和29年12月号

国土総合開発をめぐる諸問題 落合 林吉
貿易の振興と工礦業立地条件の整備 大宮 二郎
わが国の工業と港湾 栗栖 義明
仙塩地域工業発展の史的考察 高橋 広正

京葉工業地帯における都市の構成 米永代一郎
デフレ政策の山形県経済に及ぼした影響 杉山金次郎
地方経済計画策定の問題点 北条 仁
英国における国土計画行政機構について 山越 道三

昭和30年1月号

国土総合開発の展望と焦点 渋江 操一
アンケート 総合開発に対して地方は何を望んでいるか
全国総合開発の構想（案）
——昭和46年度における経済の見通し——
開銀融資の現状と将来 竹俣 高敏
総合開発事業の企画について 池本 泰児

昭和30年2月号

国土開発と雇用問題 芹沢 彪衛
雇用安定と国土開発政策 編集部
全国総合開発の構想（案）
——農林水産業・貿易鉱工業——
国土総合開発の在り方 渡辺男二郎
北海道開発問題に寄せる 中谷 忠治

昭和30年3月号

未利用資源と新しい産業 黒沢 俊一
《座談会》 未利用資源をめぐって
——低品位炭の活用と石油化学工業——
足立英夫・安芸皎一・工藤宏規
技術と資源 黒田 俊雄
東南アジア諸国の開発計画と建設状況 伊部 時男
全国総合開発の構想（案）
——交通通信・国土保全・住宅及都市・資金計画——

昭和30年4月号

欧州とインドの国土総合開発 佐瀬 六郎
工業分散の問題（一）
——諸外国の場合——
国産建設機械の進歩と現況 吉見 浩一
地質調査事業の問題点と将来への展望 吉井 啓太

昭和30年5月号

英国における土地利用の現状 L. ダドレー・スタンプ
工業分散の問題（二）——日本の場合——編集部

石油資源の開発と総合開発計画について 森崎 久寿
中央情報 昭和30年度本予算（案）編成終る
工鉱業地帯整備促進法はどうなったか 大宮 二郎
わが国における「土地利用図」について 建設省総合計画課

昭和30年6月号

国土総合開発と財政金融
——その関連性に関する一般的考察——
《座談会》 これからの総合開発は如何にあるべきか
——「総合開発と財政金融」を囲んで——
山越道三・芹沢彥衛・藤井米蔵
財前直方・穂積軍一

新しい町づくり計画

——住民の手でつくられた市政計画——
工業分散と大都市 黒田 俊雄

昭和30年7月号

四国の開発と鉄道網の整備
——海底連絡路線の建設について—— 桑原彌寿雄
総合経済計画三ヵ年の構想について 藤岡 大信
——工鉱業の立場より観た問題点——
農林水産業生産計画の諸問題 庵原 文二
経済計画に対する建設事業の立場（一） 編集部
わが国鉄鋼業の現在と将来 岡村 武
わが国における石油精製業の概況 小田 五郎

昭和30年8月号

電力総合対策を望む 吉本 凤一
《電源開発会社の工事進捗状況》
総合経済計画における輸送問題 工藤 博三
経済計画に対する建設事業の立場（二） 編集部
新中国の建設はどう進められているか 宗像 一郎
工業開発の構想 黒田 俊雄
——ルール地方の総合開発をモデルに——

昭和30年9月号

新決定特定地域の総合開発計画（能登、四国西南）
座談会 府県計画の問題点を聴く 岡 茂男・佐藤 進
布施梅一・山越道三
兵庫県総合開発計画の今後の方向 細井 三郎
静岡県計画の構成と行政への反映 平山 博三
開発計画と産業連関表 桜井 弘

昭和30年10月号

農村計画の考え方、作り方	村上龍太郎
町村合併と今後の問題	内山 鉄男
ダム建設と七川村総合開発計画	坪野吉之助
水見市総合開発計画について	竹島 齊
町村合併と総合開発	結城 康夫
地方財政と総合開発の問題点	古田土創平
新市町村の育成と総合開発計画の役割	編 集 部
府県計画に関する諸問題	北山 恒治

昭和31年度國土調査事業の展望 藤本 静香
多目的施設における共同費用の振分けについて 目崎 初美

昭和31年4月号

南部イタリーの開発とその業績	村上龍太郎
イタリーの全国総合開発計画	
——ヴァノーニ・プラン——	山越 道三
熊野・剣山森林開発計画を視る 宮出 秀雄・竹中 譲	
両総用水事業の全貌 堤 清治	

昭和30年11月号

多目的ダムの問題点	桜井 史郎
土地改良事業の現状と問題点	桜井 史郎
地方財政の赤字問題	飯田 光弘
地方財政再建と総合開発	今野 獣
東三河総合開発と臨海工業地帯	伊藤 郷平
新農業振興計画について	遊上 孝一

関東地方の都市相（一）	木村 三郎・高崎 正義
首都圈整備法について	関口 洋
木曾特定地域の総合開発	
——伊勢湾臨海工業地帯の整備——	
青木 良文・阿部 泰彦	
那賀川特定地域計画の概要 小林 憲二	

昭和31年12・1月号

新春隨想	
《座談会》 国土総合開発の再出発を語る	
——その回顧と展望——	
団野信夫・藤田武雄・佐瀬六郎・庵原文二	
大宮二郎・落合林吉・黒田俊雄・穂積軍一	
工鉱業地帯整備の問題点	大宮 二郎
新決定特定地域計画の概要（錦川、芸北）	
関門国道の建設事業	中尾 光信
積寒地帯運動の反省と第二期運動の方向	稲葉 次郎
土地利用調査の一例	山田 繁

関東地方の都市相（二）	木村 三郎・高崎 正義
国土開発の先覚者 金原明善翁	村上龍太郎
『世紀の建設』小河内ダムの建設と総合開発	佐藤 志郎
特集 調整費を有効に使用するために	
——各県の調整費要求事業——	

昭和31年2月号

新予算に期待する	
東京湾臨海工業地帯に於ける鉄道整備について	桑原彌寿雄
八郎潟干拓計画を診断する	中谷 忠治
現下の地方財政問題について	喜多村治雄
後進地域開発に伴う経済効果	
——南イタリアの場合——	内田 忠夫

昭和31年7月号

自治と地方財政	門司 亮
その後の只見川を訪ねて	中谷 忠治
特集 調整費を有効に使用するために	
——各県の調整費要求事業——	
工業用水法の成立とその内容	飯島 三郎
——産業立地政策の胎動——	

昭和31年3月号

北九州地帯における立地条件整備の課題	
只見・飛越総合開発計画の概要（只見、飛越）	

地方開発法と首都圏の整備	水野 峰
当面の諸問題について	川島 博
地方財政再建と新市町村建設問題	柴田 譲
北海道総合開発第二次五ヵ年計画について	塩沢 照俊
宮城県行政総合計画上の問題点	庄司 道夫
児島湾七区の干拓事業	浜橋 正泰

昭和31年9月号

工業用水法と工鉱業地帯の整備	大宮 二郎
名古屋荒子川地区の開発計画について	山内新之助
狩川流域における農地災害調査	鳥居 清治
北奥羽調査地域の農山漁家経済調査	開田 亀夫
町屋用水と北伊勢工業用水の調整について	中森 章
吉野川下流の工業用水に関する諸問題	尾関 太郎
日本の工業立地	佐藤 弘
電力の生産原価と資金形成	首藤 宣通

昭和31年10月号

地域計画の発展のために	山越 道三
産業都市圏計画の基本構想	川島 博
《特定地域》吉野熊野総合開発計画の概要	四本 喬光
正しい国土総合開発	大槻 源八
目覚めゆく旧都金沢	

昭和31年11月号

首都圏整備と都県の立場	
安井誠一郎・山内岩太郎・栗原 浩・	
柴田 等・友末 洋治・小川 喜一・	
竹腰 俊藏・天野 久	
《アンケート》首都圏整備に何を望むか	
過大都市東京を如何に整備するか	佐藤 登
広域地方総合計画の必要性	奥村 和夫
首都圏の整備と地方自治	伊庭 武男

昭和32年12・1月号

国土総合開発について	松原喜之次
《アンケート》転期に立つ国土総合開発一九五七年への課題	
動き始めた産業立地政策	大宮 二郎
東海道線電化について	今井 四郎
北陸経済圏の鉄道整備	桑原彌寿男
北陸の人口と都市	高崎 正義
全国計画と北陸三県	喜多村治男・山上 保

昭和32年2月号(香川県特集)

香川県総合開発計画の策定を回顧して	金子 正則
座談会 香川県の総合開発を語る	山越道三・磯辺秀俊
	根津知好・鮫島 茂

県民のための総合開発

—香川県総合開発計画の概要—

瀬戸内海地域における香川県計画 川島 博

昭和32年3月号

《特別寄稿》公共事業特別調査の答申について	柳下 昌男
昭和32年度予算と東北開発	長沢 道行
建設進む東電千葉火力	辻本 進
昭和32年度予算と産業関連施設の整備	平松 守彦

昭和32年4月号(縦貫道特集)

《座談会》国土開発と縦貫自動車道	
八田嘉明・松永安佐衛門・岸 道三	
古野伊之助・藤原 学・徳川宗敬	
国土開発縦貫自動車道建設法について	藤原 学
国土開発縦貫自動車道計画と田中プラン	熊谷 次郎
縦貫自動車道計画の要旨	轟 貫太郎
道路整備計画について	尾之内由紀夫

昭和32年5月号

国土総合開発7年の歩みを顧みて	山越 道三
利根の総合開発—計画の概要と問題点—	経済企画庁開発部
利根地域開発計画と首都圏整備計画	木村 三郎
特定地域の進捗状況について	
《世纪の建設》西海橋の架設工事	村上 永一

昭和32年6・7月号(東北開発特集)

東北開発と七県の立場

大沼 康・阿部 千一・山崎 岩男・小畠勇二郎	
安孫子藤吉・北村 一男大竹 作摩	
東北開発実行上の諸問題	長沢 道行
東北開発と電源の拡充	小野寺五一
東北開発の残された問題	渡辺男二郎

昭和32年8月号

エネルギー問題とわが国産業の将来	安芸 浩一
国土総合開発の諸問題	長沢 道行
東京都の工業用水問題と還元水の利用	
新田洋文・米山光治・市橋幸憲	
金沢市総合建設計画について	鈴木 邦彦
名神高速道路の経済効果について	佐々木恒一

篠津運河の建設

柴村 健吉

昭和33年1月号

昭和32年9月号

新市町村建設問題について

吉浦 浄真

新農山漁村建設総合対策について

庵原 文二

《座談会》新農村建設と有線放送

小松一太郎・須賀田正雄・鈴木 幸七・

近藤 清美・浅輪 史郎・阿久津閑一郎

渡良瀬川総合開発の経済効果について 古田土創平

地域計画の性格 黒田 俊雄

昭和32年10月号

わが国における道路整備の方向 尾之内由紀夫

《座談会》 産業振興と道路の整備

——道路整備十カ年計画を語る——

尾之内由紀夫・近藤謙三郎・袴田恒夫

藤岡大信・田村茂利・清水忠雄

瀬戸政章・来栖吾之助

沿道の開発 木村 三郎

産業道路整備の緊要性 藤岡 大信

昭和32年11月号

工業地帯をめぐる用水問題 川島 博

《座談会》 産業振興と工業用水

——欧米諸国の用水問題を聴く——

奥田 亨・平松守彦・上野長三郎

川原 英之・川島 博・大川 義雄

大宮 二郎・後藤 翔・藤岡 大信

《アンケート》 用水問題を問う

《座談会》 国土総合開発の前進のために

——回顧と要望——

村上龍太郎・進藤武左衛門・八木沢 善次

伊藤 大三・平 貞 蔵・阿久津閑一郎

原子力の開発について 佐久間 稔

東南アジア開発と経済協力 米本 完二

手をつなぐ三浦・房総 加藤 武夫

総合開発効果の検討

——北上特定地域の試案をめぐって——

昭和33年2・3月号

「国土」八年の歩み 阿久津閑一郎

道路予算に見る道路政策 近藤謙三郎

表日本と裏日本を結ぶ道路 堀 芳男

《アンケート》 道路整備に何を望むか

兼重 朝輔・白戸 厚・佐伯 豊

友納 武人・天野 久・武田 喜三

鹿島守之助・安孫子藤吉・加藤 一衛

遠藤 茂・黒田 幸美

山陽の工業地帯雑感 磯中 稔一